

(様式第1号)

令和6年度 木の香る淡海の家推進事業助成金（木塀設置）交付申請書

令和 年 月 日

県産木材活用推進協議会長 様

申請者（工務店等）

郵便番号

住 所

氏 名

印

電話番号

FAX番号

木の香る淡海の家推進事業助成金（木塀設置）の交付を受けたいので、申請書を提出します。

1. 助成対象面積	m ² （びわ湖材の占める正面積）	
2. 助成金の申請額	金	円
3. 住宅等の場所（住所）		
4. 工事期間（予定）	令和 年 月 日～令和 年 月 日	
5. 施 主	住 所	
	氏 名	
6. びわ湖材納材協力者等	県産材取扱業者名 （びわ湖材産地証明制度認定事業体）	地域（ ） びわ湖材産地証明制度認定番号（ ）
7. 完了予定年月日	令和 年 月 日	
8. 添付書類	①木塀設置個所を明記した（着色）図面（平面図等）、設置面積および助成対象面積の算出に必要な図面、面積算出表。 びわ湖材の使用部分は必ず部材ごとに色分けして着色すること。 ②請負契約書等写し ③助成にかかる施主の確認書（様式第2号） ④びわ湖材調達内訳書（様式第3号） ⑤設置現場位置図（様式第4-1号） ⑥配置図（道との関係がわかるもの）（様式第4-2号） ⑦事業計画書（様式第5号）	
9. 備 考	担当者（氏名）	
	連絡先（携帯）	

(様式第2号)

令和 年 月 日

県産木材活用推進協議会長 様

申請者(工務店等)

郵便番号

住所

氏名

印

電話番号

施主

郵便番号

住所

氏名

印

電話番号

令和6年度 木の香る淡海の家推進事業の助成にかかる確認書

下記の内容のとおり、木の香る淡海の家推進事業の助成金を利用するための必要な手続きについて、申請者・施主として実施することに同意します。

なお、以下の条件に異議のないことを確認します。

1. 利用するびわ湖材の規格・数量

- ① 規格：木塀に使用される製材品は、県内で木材業・製材業を営む県産材取扱業者（びわ湖材産地証明制度認定事業体）による「びわ湖材」またはびわ湖材製品認定事業体による「びわ湖材製品」を利用していること。
- ② 数量：施工面積 _____ m²

2. 助成額

区分	助成対象面積 (施工面積のうち、びわ湖材の鉛直投影面積)	助成額 (5千円/m ² 、上限30万円、 千円未満切捨て)
木塀設置	m ²	円

3. 助成金交付先

申請者(工務店等)

名称 _____

代表者 _____

《次ページに続く》

4. 木塀設置に関する条件

チェック欄

①木塀を設置対象となる住宅は、一戸建て住宅、共同住宅、店舗または事務所等であること。

②助成対象となる木塀は、屋外に固定され、容易に持ち運びができない工作物であること。

③現場にのぼり旗等で「びわ湖材」の使用の表示PRを行い、を見学会など展示PRの場として提供できること。

④建築基準法等のその他の関係法令に適合していること。
(特に建築基準法第42条第2項に基づき道路の中心線から2m以上後退していること。)

5. その他

①申請者（工務店等）は、申請内容に変更が生じた場合、速やかに協議会に変更申請し、承認を得るものとする。

②申請（工務店等）者は、施主に申請者の助成金の申請に関する書類等の提出に関する承諾を得るものとする。

③以下の事項に該当する場合には、申請者（工務店等）は提供された助成額の相当額をすみやかに協議会に返還するものとする。

- 申請内容と現場状況に相違があり、改善の見込みがないと協議会が判断した場合。
- 提供された助成金を使用した住宅等を、設置後7年を経過することなく解体等を行った場合。（ただし、天変地異等、不可抗力による場合を除く。）
- その他、申込条件に合致しないことがわかった場合。

(様式第4-1号)

設置現場位置図	
所在地 (地番まで)	
申請者住所	
申請者名	

注) 現地調査に使用するため、目印になる建物、道路等も記入してください。

(様式第 4-2 号)

配置図 (道との関係がわかるもの)	
所在地 (地番まで)	
申請者住所	
申請者名	

注) 木塀の位置、道路の位置関係がわかる図面。

建築基準法44条に基づく道路の幅員または中心線から木塀までの距離が明確となるよう記入してください。

(様式第5号)

事業計画書

1. 木塀の概要

①	場 所	住所：	
②	概 要	施設名：木塀	施工面積： m ²
		びわ湖材の鉛直投影面積： m ²	
③	完了予定日	令和 年 月 日	
④	施 主	住所：	
		氏名：	
⑤	施 工 者 (助成事業者)	住所：	
		名称：	代表者：
		建設業許可番号： () 第 号	

2. びわ湖材の使用内容

木塀用板材等	m ²	
びわ湖材取扱業者 (びわ湖材産地証明制度認定事業者)	業者名：	認定番号：
	業者名：	認定番号：
	業者名：	認定番号：

3. 助成金額： 金 _____ 円

(5千円/ m²、上限30万円、千円未満切捨て)

(例)

面 積 算 出 表 (木 堀 設 置)

1. 木堀設置面積(鉛直投影面積)

$$\text{木堀設置面積 (m}^2\text{)} = \text{施工面積 (m}^2\text{)} - \text{控除面積 (m}^2\text{)}$$

2. 施工面積(控除部分含む)

番 号	高さ (m)	長さ (m)	施工面積 (m ²)	備 考
	【 H 】	【 L 】	【 A=H×L 】	
合 計			m ²	

3. 控除面積

番号	控除部分 高さ (m)	控除部分 長さ (m)	控除部分 面積(m ²)	控除部分 個所数	控除面積 (m ²)	備考
	【 h 】	【 l 】	【c=h×l】	【 b 】	【a=c×b】	
合 計					m ²	

※書ききれない場合は、2枚にするか、別紙で作成しても結構です。

(様式第7号)

びわ湖材使用状況の確認を受ける前日までに提出してください。

令和 年 月 日

びわ湖材活用住宅等確認申請書

県産木材活用推進協議会長 様

申請者

郵便番号

住 所

氏 名 印

電 話

木の香る淡海の家推進事業助成金による、びわ湖材を活用した木塀設置である確認を受けたいので申請します。

	記 入 欄	(協議会記入欄)
決定番号		
建築場所		
面積 (びわ湖材の鉛直投影面積)	m ²	
着工日	令和 年 月 日	
完了年月日	令和 年 月 日	

*添付資料 ・びわ湖材調達内訳書(様式第3-1または3-2号)

・びわ湖材証明書および、びわ湖材製品証明書

以下協議会確認用

木の香る淡海の家推進事業助成金による事業であることを確認しました。

令和 年 月 日

県産木材活用推進協議会長

(様式第8号)

令和 年 月 日

令和6年度木の香る淡海の家推進事業（木塀設置）助成金実績報告書

県産木材活用推進協議会長 様

申請者

住 所

氏 名 印

電 話

決定番号

令和6年度 木の香る淡海の家推進事業（木塀設置）助成金の対象となる事業を完了したので、報告します。

添付書類：事業実績書（様式第10号）

確認書類（びわ湖材証明書、びわ湖材製品証明書、納品伝票等の支払関係書類）等

(様式第9号)

事業実績書

1. 木塀の概要

①	場 所	住所：	
②	概 要	施設名：木塀	施工面積： m ²
		びわ湖材の鉛直投影面積： m ²	
③	完了年月日	令和 年 月 日	
④	施 主	住所：	
		氏名：	
⑤	施 工 者 (助成事業者)	住所：	
		名称：	代表者：
		建設業許可番号： () 第 号	

2. びわ湖材の使用内容

木塀用板材等	m ²	
びわ湖材取扱業者 (びわ湖材産地証明制度認定事業者)	業者名：	認定番号：
	業者名：	認定番号：
	業者名：	認定番号：

3. 助成金額： 金 _____ 円

(5千円/m²、上限30万円、千円未満切捨て)

(例)

面 積 算 出 表 (木 堀 設 置)

1. 木堀設置面積(鉛直投影面積)

$$\text{木堀設置面積 (m}^2\text{)} = \text{施工面積 (m}^2\text{)} - \text{控除面積 (m}^2\text{)}$$

2. 施工面積(控除部分含む)

番 号	高さ (m)	長さ (m)	施工面積 (m ²)	備 考
	【 H 】	【 L 】	【 A=H×L 】	
合 計			m ²	

3. 控除面積

番号	控除部分 高さ (m)	控除部分 長さ (m)	控除部分 面積(m ²)	控除部分 個所数	控除面積 (m ²)	備考
	【 h 】	【 l 】	【c=h×l】	【 b 】	【a=c×b】	
合 計					m ²	

※書ききれない場合は、2枚にするか、別紙で作成しても結構です。

(様式第11号)

令和 年 月 日

令和6年度 木の香る淡海の家推進事業（木塀設置）助成金交付請求書

県産木材活用推進協議会長 様

申請者

住 所

氏 名

印

電 話

金 _____ 円

令和 年 月 日付け（決定番号 _____）で助成金の確定通知の
あった標記助成金を下記に交付されたいので、請求します。

助成金の振込先

金融機関名		□座種別
支 店 名		普 通 ・ 当 座
(フリガナ) □座名義		
□座番号		